



自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ステーションの見やすい場所に掲示をし、朝礼や会議前に全職員で理念を唱和している。会議前には事業目的も唱和することで法人理念に沿った検討ができるように意識づけを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町会に加入しており、回覧板で地域の情報を取得している。地域の運動会やゴミ拾い、合同防災訓練への参加をしている。回覧板を利用者と一緒に届けている。地域のスーパーへご利用者と買い物へ行ったり、学童や保育園との交流をしている。施設まで来てくれる移動販売も毎月利用している。地域住民のボランティアも協力をいただき、ご利用者と傾聴や歌、紙芝居など行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売など地域のニーズをとらえ、また施設入居者も地域に出て行く機会なども設け、地域に馴染む形での関わりができています。特に地域で目立つ存在というのではなく、当たり前地域にあるという施設のスタイルは大変好感が持てる。 ・この地域における介護施設としての役割を十分に生かしている。また、地域包括支援センターとして関沢まちづくり協議会の一員として、今後益々重要な施設となるでしょう。町会の活動にも積極的に参加している。 ・個人的には「A.十分に出来ている」と思っております。 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎回入退居状況や事故発生の状況、日常の活動内容など共有し参加者からの意見を頂いている。頂いた意見は会議等で職員と共有しサービスに反映させ、結果も報告している。会議の議事録は欠席者にも書面でお渡ししている。	<ul style="list-style-type: none"> ・小さなもの、またヒヤリハットなど報告にとどまらず、事故を回避するための話し合いができています。今後も改善と評価を繰り返すサイクルを大切にしていきたい。 ・二か月の活動報告等を受け、外部委員からのアドバイス等を受け入れ、今後の活動に活かしていることが伺える。 		

4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議への参加により運営状況を把握して頂いている。富士見市担当者や日頃から連絡を取り合っている。富士見社協のボランティア関係について連絡を取り合っている。	・市の行事への参加含め、連携がとられている。 ・地域包括支援センターとしての施設と、民生委員、町会役員の情報の共有ができれば、災害時の対応がスムーズに生かされると思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の適正化に関する研修は年2回実施している。具体的な行為に関しては、EVホールに掲示しており常に確認できるようにしている。また、会議では不適切ケアとして各々意見を出し合い意識を高めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する内容について、引き続き会議等で周知をしていく。不適切なケアについての意見交換も継続的にやって行ってほしい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止に関する研修を年2回実施している。また、毎月の会議で不適切ケアや虐待に繋がるケアがないかの確認を職員全体で行っている。会議録は会議不参加の職員も確認できるように回覧している。不適切ケアと思われるケアに気が付いた際には黙認しないでその場で注意することや上司に相談するように会議等で周知している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待は見えないところで起きるため、引き続き注意をして見て行って欲しい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護に関する制度の理解と活用に関する研修を年に1回実施している。実際に成年後見制度を利用しているご利用者がいるため、後見人と連絡を取り合うことも少なからずある。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約については担当者から対面での説明を実施している。その他、ご家族の理解が得られているか確認をしながら、案内文を発送したり、その都度丁寧に説明することに努めている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプランの更新時や必要時にご家族の意向の確認をし、ケアプランに反映するなどして共有している。また、年1回は利用満足度調査(アンケート)を実施し、頂いた意見を運営に反映させている。結果の公表は家族交流会の場で行い意見交換もしている。また、運営推進会議でも報告をしている。面会時に聞き取りを積極的に行い、朝礼や会議等で情報共有を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員へのケアプランの周知をし切れていない部分があるため、その改善が必要と思われる。家族としては気になったことがあったらその都度言わせてもらっている
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回の全体会議で意見や提案を出せる機会がある。また、年度目標に関する面談やキャリアデザインに関する面談等職員に対する個別面談の機会を設定している。話しやすい環境、常に管理者やリーダーへ意見提案をしておき、改善検討を行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価表による自己評価、上司評価の実施により職員の実績評価をしている。就業時間数に応じて評価される仕組みがある。職員が働き続けるためにはしっかり休むことも大事であると考えており、休憩室の環境整備や保養施設の整備もしている。介護に関する図書コーナーなども設けられており、向上心を持って働けるように職場環境を整えられている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者、家族だけでなく職員の事も大切にしないといけない。需要の無い取り組みもこの先あるかもしれないため定期的な検討も必要と思われる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年間の研修計画に基づき、毎月スマートフォンを利用して法人内研修を実施している。外部研修へはそれぞれの興味関心や必要性を考慮し、参加できるようにしている。働きながら資格取得を目指すように報奨金制度がある。職員に対して介護技術の研修の場を設け実		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修はスマートフォンでの実施が現代的となっており、引き続き対応をして欲しい。

				<p>践できるようにしている。内部、外部研修へ参加できるようになっている。研修があることを朝礼や文章で周知して参加できる機会を設けている。</p>			
13	同業者との交流を通じた向上	<p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>市内の地域密着型サービス事業所の連絡会に加入しており、事業所間でのネットワークがある。また多職種合同で職員向けに研修を実施し、共に学べる場を作っている。オムツの業者が開催する勉強会に参加している。</p>			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	<p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>入居時点でご家族やご利用者からこれまでの暮らしについての聞き取りをし、ケアに反映している。入居後も常にご利用者の要望を確認しながらできること、したいことを実行できるように支援を行っている。また、時間がかかってもできることはして頂くことを大切に、待つゆとりも必要と考えたケアを行っている。職員はご利用者と共に生活し、活動を通して関係を築いている。介護をする物として色々なことを学ばせてもらっている。誰もが同じ人間として支え合うように関係を築いている。</p>			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	<p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>ご利用者の大切な思い出や人間関係が続くように職員は支援を行っている。電話や面会、友人が来ていることもある。人と場所はとても大切なので、一時帰宅の支援や職員との外出(散歩)によって忘れないよう支援している。関係を支援している。電話連絡やお手紙などを行っている。友人が遊びに来てくれたり、手紙が届いたら返信をす</p>	<p>・十分に出来ていると思われる。職員によって対応の差が出ないよう、情報共有しながら対応して頂きたい。</p> <p>・限られた時間内で運営推進会議の中で事例報告的な物はあまり議事としては聞きませんが、ロコミ的なエピソードとしても、事例報告があっても良いと思います。</p>		

				<p>るなど関係が途切れないようにしている。</p>	<p>・本人はもちろん、家族や友人にとっても大切な支援をして頂きありがとうございます。</p>		
<p>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p>							
16	<p>思いや意向の把握</p>	<p>一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>入居時に『興味関心シート』を活用してご家族やご利用者に希望を聞き、希望に沿った支援ができるように努めている。また、定期的にカンファレンスを開き、ケアプランの見直しをするとともに、モニタリングを月1回行い、意向に沿ったプランとなっているか確認している。ご利用者のできることを見つけて暮らしや生活環境を整える。利用者の目線に立ってコミュニケーションを取っている。今まで出来ていたことが出来なくなり、どのように支援していったらよいのかを全職員で検討しながら、ご家族にも相談して適切な支援ができるよう努めている。</p>			
17	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング</p>	<p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>会議でご利用者がより良く暮らすための話し合いをしている。モニタリング等で忘れないように記入している。上手くいかなかったときは皆に意見を聞いてモニタリングを行い、プラン作成をしている。会議での意見、アイデアを話し合いプランにできている。計画作成担当者を中心に各職員に意見を募り、課題などの検討をその都度行っている。また、モニタリングは毎月実施している。ご家族やご利用者に希望などを確認し、必要な関係者と話し合い計画作成を行っている。</p>	<p>・ご利用者の一番近くにいる人として、ニーズを探ること本人も気付いていないことにも気付ける可能性もあるため、満足することなくPDCAを回して行って頂きたい。</p> <p>・モニタリング等の報告は確認できていない。</p> <p>・大変な作業ではありますが、きちんと記録することは事業所様を守ることになりますので、引き続きよろしくお願ひします。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・可能であれば利用者代表及び家族代表の方が、運営推進会議のメンバーに加えてもらえると良いと思います。</p>

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々のケアの実践、気づきを個別記録に残し情報を共有している。記録を確認し、ご利用者の状況を理解している。ヒヤリハットや申し送りなどで職員間の共有やケアの実践に繋げている。ご利用者の様子や希望言動等を個別に記録し他職員と共有し、プランの変更などを行い、ご利用者の生活しやすい空間作りをしている。朝の申し送りや個人ごとの記録、チェック表や日誌に載せ職員間で共有している。毎月のモニタリングの結果も踏まえ、介護計画の見直しができるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続き実施して行って欲しい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	通院介助サービスや臨時的往診対応、福祉用具の事業所への相談など必要に応じて柔軟なサービスを行っている。家族対応が困難な時は職員が対応にあたる時もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・その時々に応じて対応が考えられ実行されている。職員にも無理のない状態で継続して頂きたい。 ・写真等により報告されており、確認できている。 		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の方々の施設に対する関心も深く心象もよいと思われる。職員は地域の方々との関係を心掛ける必要がある。個人で新聞を取っている方が数人いる。近隣スーパーへの買い物へ毎月行っている。地域資源はコロナが緩和されてからボランティアの取り入れを行っている。その他にもご利用者のニーズに合った社会資源を積極的に活用したいと考えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に定着した施設となっている。利用者一人ひとりに合わせた資源開発も続けて行って頂きたい。 ・写真等により確認できている。予算の問題もあると思いますが、動画等で報告されると、より表情等ができてくると思います。 		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者、ご家族の意向を聞き、かかりつけ医を決めている。在宅生活からの継続の希望がある場合は希望にそっている。急な受診など家族が対応できない場合は職員が付き添い、受診の支援をしてい			

				る。また、5つの総合病院と契約しており、受診や救急対応の際の優先的な受け入れを整備している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	提携病院があり、入院や退院がスムーズになる関係作りをしている。入院の際にはご利用者の身体状況がわかりやすいように資料等の準備をしている。入院先の相談員へ積極的に連絡を取っている。また、情報交換や相談をこまめに行い、早期退院に向けて連絡調整を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内容を理解できている様子なので、引き続き継続していく。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に重度化した場合の取り決めを利用者・家族と取り交わしを行っている。重度化した場合や必要に応じてカンファレンスを行い、事業所が支援できる範囲、家族が協力できる範囲等を話し合っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化について基本的にGHでの対応は医療面が弱い部分が多い。出来る事と、できないことの住み分けを今後もしっかりと把握しておく。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時に備えて定期的に訓練を行っている。事故発生時や急変時は応急手当を行い医師の指示を仰ぐ等の対応について、スムーズに行えるよう連絡手順を掲示している。年に1度研修で普通救命講習Ⅰを実施している。消防署員を招いての避難訓練時に、AEDの使用方法を学んでいる。緊急時対応マニュアルを作成している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回の業務継続計画(BCP)に関する研修で勉強しマニュアルもあるので対策は取れている。災害時には利用者を避難できるように日ごろから訓練している。消防計画に基づき、各種訓練(通報・避難・消火・総合訓練)を2カ月に一回行っている。	・地域の方も参加しての訓練は大変有効であると考えている。災害のタイプによってもすべき事、想定されることも違うので、施設環境やご利用者の状態を常に考え様々な想定と訓練をして頂きたい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	想定を変えての訓練も実施すると良い。施設外の避難経路、階段について。幅が狭く通りにくい。階段は介助が必要な利用者で体格によってはどのように避難誘導(介助)をするのかも想定しておくが良い。

				また町会とは防災協定を締結している。町会役員にも訓練に参加していただいている。地域の合同防災訓練にも参加している。	・施設としての防災、防火訓練にも参加しておりますし、町会の防災、防火訓練にも参加して頂いております。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者に合った言葉かけや対応をしている。スピーチロックとならないような言葉遣いに注意し、寄り添うように支援している。人生の先輩として人格を尊重しプライバシーを損なわないように言葉かけに気を配っている。入職時研修で、言葉遣い等の研修を行っている。毎年「プライバシー保護についての研修」を全職員に実施している。グループホームの理念を皆で考え、ケアステーションに掲示している。必要に応じて、個別に指導をしている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修等による周知の徹底を心がけてほしい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者一人ひとりの生活リズムや意向を尊重し、個々の困りごとに耳を傾け、安心できる声かけと適切な支援を提供している。日々の生活における希望や要望を大切に、体調の変化にも注意を払いながら、その日の過ごし方を柔軟に支援している。共同生活の中で個々のニーズや希望にできる限り応えるよう努め、外出イベントを実施するなど、可能な範囲で個別支援の充実を図っている。また、定期的な会議での情報共有を通じて、職員間の連携を強化し、より良いケアの提供に向けて日々改善に取り組んでいる。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の意見を積極的に取り入れ、一緒に献立を考え、個々の嗜好や好みを尊重しながら、楽しみのある食事時間を創出している。可能な限り、ご利用者と共に食事の準備や片付けを行い、それぞれの能力に応じて調理や手伝いに参加していただくことで、生活の中での役割や達成感を感じていただけるよう努めている。嫌いな食材がある場合は代替品を提供するなど、柔軟な対応を心がけている。また、車椅子の方など、支援が必要なご利用者にも可能な範囲で参加の機会を設けている。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	健康管理として気になる部分があるため、引き続き現対応を継続していく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者一人ひとりの食事と水分摂取状況を細やかに観察し、状況に応じて栄養士や看護師と情報共有して個別のニーズに応じた支援を行っている。水分摂取が難しい方には飲み物の種類や提供タイミングを工夫し、食事量や水分量が管理されている方には個別の目標に沿った適切な支援を提供している。日々の申し送りを通じて職員間で情報を共有し、継続的かつ一貫した支援を心がけることで、ご利用者の健康維持と快適な食生活の実現を目指している。また、毎月の会議で、栄養士へ個別の相談や献立の評価をしている。	/	/	/
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者一人ひとりの能力に応じた口腔ケアを支援している。自立している方には声かけと確認を、介助が必要な方には適切な支援を提供し、毎食後の口腔ケアを通じて清潔保持と快適な生活をサポートしている。口腔状態に応じて、歯科	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続き実施して行って欲しい。

				衛生士と連携をして、専門的な口腔ケアが行えることをご家族に案内をしている。			
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者個々の排泄パターンと習慣を把握し、自立に向けた支援を行っている。定期的なモニタリングとアセスメントを通じ、ご利用者とご家族の要望に沿った個別対応を実施している。排便カウントやパッド一覧表の活用、ヨーグルト提供などの便秘予防策を講じ、医療との連携も図っている。チーム全体で利用者の負担軽減方法を常に模索し、より効果的な排泄ケアの実現に取り組んでいる。これらの取り組みにより、個々の能力や状況に応じた適切な排泄支援を提供している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に合わせてできる部分を考慮したケアはとても難しい内容となっている。日々模索して対応して改善できるポイントを掴んでいく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の体調、気分、希望に応じて柔軟な入浴支援を行っている。無理強いせず、日時調整や清拭などの代替方法も用いている。毎日の入浴希望にも可能な限り応じ、入浴剤利用も含めて入浴を楽しめる環境を整えている。人員配置の制約はあるが、個々のニーズに合わせた支援を実践し、快適性と清潔保持のバランスを取った入浴ケアを提供している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者個々の状態や要望に応じて、柔軟な休息支援を行っている。日中でも必要に応じて休息の機会を提供し、安心できる声かけや医療連携も実施している。夜間の睡眠への影響を考慮しつつ、個々の生活リズムに合わせた対応を心が			

				け、快適な生活環境の維持に努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医師の指示に基づき適切な服薬支援を行い、体調変化の観察と共有に努めている。薬の変更や注意点は申し送りで共有し、回診ファイルも活用している。薬の目的や副作用情報の効率的な確認方法に課題はあるが、安全な服薬管理と迅速な体調変化への対応を目指している。服薬ミスの予防のため、年に2回服薬介助の手順について対象職員へ個別チェックをしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	体調の変化など記録を残していき、変化がなかったとしても結果を記録として記入していく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者個々の能力や興味に応じた役割や活動の提供に努めている。役割表を活用し、気分転換や生きがいにつながる支援を行っているが、参加できるご利用者が限られている。職員はご利用者の特技や好みを考慮し、楽しめる場面設定を心がけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なタイプの支援が十分に出来ていると思う。季節感であったり、日常を大切にしながら個々の能力を生かした支援が考えられている。 ・写真等により報告されている。 ・役割表を用いた具体的な支援や活動を教えてください。 		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節の行事や外出など、様々な外出支援を実施している。天気の良い日には近隣の花見やドライブに出掛けたり、外泊支援も行っているが、ご利用者により外出頻度の偏りが出ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の状態や性格による違いでのばらつきはあるが、十分に出来ていると考える。事故なども想定されたうえでの取り組みがされている。 ・季節毎の催しごとや、外出の様子が報告されている。 ・運営推進会議で、楽しそうな利用者の様子が見て取れます。 		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的にお小遣いなどはご自身で管理して頂いている。ただし、失くしてしまう心配がある方など、希望により事務所で管理している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の家族や知人との交流支援は、電話やハガキ、個人携帯電話の利用など、様々な形で行っている。施設の電話利用やスマートフォンの使用方法指導も実施している。ご利用者からの要望に応じて電話の取り次ぎ等も行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節の装飾、花、利用者の作品掲示などを通じて、居心地の良い生活空間の創出に努めている。安全面にも配慮し、動線の確保やバリアフリー設計を採用している。状況に応じて家具配置を柔軟に変更するなど、ご利用者の快適性と安全性を重視した環境整備を継続的に行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居心地が良いからその場に滞在できていることを考えると十分できている。また、施設空間の限界があるため、今以上を求めるのであれば周囲の環境も含めて考えると良い	

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の個別の趣味や嗜好に応じた生活支援を心がけている。日常生活や個々の興味に合わせた活動を通じて、楽しみを見出せるよう配慮している。各ご利用者の要望や思いには耳を傾けているが、十分な個別支援には至っていない面もある。自身の考えで行動できる環境を整えつつ、さらなる個別ニーズへの対応が求められている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の生活歴や家族、友人との繋がりを尊重し、面会や外泊の自由を保障している。ご家族からの情報も活用し、日常生活の支援や飲食の好みなど、可能な範囲で個別対応を行っている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェックと迅速な情報共有を基本とし、個々の問題に対応している。提携医療機関との連携、月2回の医師回診、嘱託医・看護師・介護士による多職種支援体制を構築している。利用者の状態変化に迅速に対応し、必要に応じて医師の指示を仰ぎ、安全な生活を支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者に何かあったらすぐに医師へ確認してその結果等を家族まで連絡をくれるため、医療面に関して心配していない。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の生活習慣や個々のペースを尊重し、可能な限り自由な生活を支援している。入居前からの習慣継続や好みの尊重に努めているが、集団生活の特性上、完全に個人のペースで生活することには制限がある。職員はご利用者の暮らしのペースと習慣維持を意識しつつ、個別対応と集団生活のバランスを取ることに努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の多くは、居室に思い出の品や愛用の物を持ち込んでいる。写真、アルバム、絵画、置物、仏壇など、個々の好みや生活歴を反映した品々が飾られ、それぞれ個性的な空間となっている。ただし、個別化の程度には差があり、職員は全ての利用者が居室を個人の生活空間として整えられるよう、毎月1回居室担当は環境整備の支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続き対応して行って欲しい。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節に応じた外出支援や家族との外出、買い物同行など、多様な活動を提供している。ボランティアも活用し計画的な外出を実現しているが、突発的な要望への対応には課題がある。ご利用者の状態に応じて日程変更するなど柔軟な対応も心がけている。	<p>・様々な状況を見ながら十分に出来ていると思う。突発的な対応をするには職員のスキルアップ等も同時に行う必要がある、慎重に対応を考えてほしい。</p> <p>・個別の要望に対するサービスの提供は困難なのは理解できる。</p>		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の得意分野や理解できる範囲で役割や活動への参加を促している。個々の能力に応じた役割を担当してもらい、日々の楽しみを提供している。認知症への配慮をしつつ、可能な範囲で自発的な手伝いも受け入れている。完全な満足は難しいが、できる範囲で楽しみを見出せるよう支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者同士や職員との会話を通じて、日々の暮らしに楽しみを見出している。窓外の景色を共に楽しんだり、簡単な手伝いを頼むなど、自然な交流の機会を設けている。丁寧な傾聴と個人を尊重した声かけにより、良好なコミュニケーションを維持している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続き対応して行って欲しい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の子どもたちや近隣住民との交流機会を設けている。夏祭りや体操、歌の会など、様々なイベントを通じて地域との繋がりを維持。施設主導の地域交流は活発だが、ご利用者の主体的な参加には課題があり、個々の状況に応じた支援が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の特性上、主体的な参加は難しいと思われる。職員が入ることで繋ぐことができているように思う。地域のカも借りながら、今後も継続して行ってほしい。 		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ご利用者の不安や心配事に対し、傾聴と丁寧な説明を心がけている。日常生活支援や体調不良時の迅速な対応により、安心感を提供。個々の好みや特性を理解し、適切な対応を心掛けている。ただし、完全な個別対応は難しく、入居理由の理解が困難なご利用者もいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して生活できるよう、丁寧に関わることができている。不安が増えてしまうと恐れ行動になって現れる。そのため、「安心」を重視した取り組みをして行って頂きたい。 ・常勤の施設従事者だけでは多様な要望には応じきれないと思います。ボランティアの活動等を上手く活用して行くことが必要に思います。 ・利用者の様子や地域活動への参加等から施設の安心や信頼感を感じるこ 	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コミュニケーションが良くできており、広報等の写真も良く撮れている。運動面が心配なところがある。日常的に体を動かせると。

					とができます。様々な利用者があるため、対応がケースバイケースとなり、大変なことも多いと思いますが、引き続きよろしくお願いします。		
--	--	--	--	--	--	--	--